

# 令和7年度 柏市立松葉中学校 学校経営構想

〈学校教育目標〉「自ら学び、力強く生きる生徒の育成」〈校訓〉 健剛・友愛・創造

## 【基本方針】

- (1) 教育の「不易流行」を見極めながら、本校の伝統と地域の特性、生徒の個性を生かした教育を推進する。
- (2) 教職員は教育に携わるものとしての使命を自覚し、人権尊重と愛情を持って職責を果たす。
- (3) 適切なサービスにより生徒・保護者・地域との信頼のもと教育活動を行う。
- (4) 生徒全員の学習の保障を図るとともに、一人一人の「できる・分かる」ための授業改善を推進する。
- (5) 職員一人一人が力を発揮し、目標達成が図られるよう組織の活性化を図り、組織的な取組を進め、共通理解と協働による教育活動を推進する。
- (6) これからの教育を見据えた人材育成を図るとともに、不祥事根絶の取組を進める。

## 【今年度のおもな重点】 「主体的に活動し、意欲的に学ぶ心豊かな生徒の育成」

### (1) 意欲的に学ぶ生徒を育成する

- ・指導と評価の一体化を推進し、一人一人が「できる・分かる」授業実践を深める。
- ・ICT機器等を活用し、問題解決型の学習（探究的・協働的な学習）を進める。
- ・個々の生徒の状況を把握し、学習保障を行う。 ・日常的な評価を生徒の自信と学習意欲につなげる。

### (2) 主体的で自治的な活動ができる生徒を育成する

- ・生徒会活動や学校行事等の活動を通し、自浄力があり、全員が安心して生活・学習ができる集団を作る。
- ・学校生活、人間関係をよりよいものにさせるために、話し合い活動を充実させる。  
「話の聞き方、伝え方、話し合い方」
- ・リーダーを育て、リーダーを生かした学級集団・学年集団づくりを進める。
- ・支援を要する生徒の理解と適切な対応を行う。

### (3) 心豊かな生徒を育成する

- ・人権教育、多様性を認める教育の徹底を図り、いじめ・不登校・問題行動等の未然防止、早期発見解決に努める。
- ・道徳では、話し合い活動を充実させるなど、授業の展開・内容の工夫を図り、評価する。

## 【努力事項】

- |                                  |                       |
|----------------------------------|-----------------------|
| (1) 人権および多様性を大切にしたい指導の推進         | (8) PTA、地域との連携、小中との連携 |
| (2) 学習指導の充実を図る                   | (9) 施設・設備や環境の整備       |
| (3) 研修の充実                        | (10) 危機管理・危険等発生時の対応   |
| (4) 道徳教育・心の充実、UD化の推進             | (11) 分掌・組織の活性化        |
| (5) 生徒指導の充実                      | (12) 長欠・不登校生徒への対応     |
| (6) きめ細かな健康教育・特別支援教育・部活動指導の充実    | (13) 感染症への対応          |
| (7) 生徒の主体的で自治的な活動の活性化と丁寧な進路指導の推進 |                       |